

**事業者向け こすもけあくらぶ放課後等デイサービス自己評価表集計結果**

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・なるべく床に物を置かないように配慮し、利用者の使えるスペースを広く取るようにした。。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		・参画しようと努めているが、個人的には十分ではない。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		・保護者の意向に沿うことが職種的に難しいことがある。(看護職でない為) ・ミーティング等で情報共有している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			・各種の研修のチラシを見やすい所に張り出して、すすめることができた。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		・努力していると思う。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・気軽にアイデアを出してもらい、取り入れることができた。 ・3期に分け担当者を中心に活動計画案を立て検討している。
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		・入浴・医療的ケアの時間もあり、ワンパターンな活動になりがち。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		・長期休業等、季節に応じて支援を工夫している。 ・きめ細やかにできているか自信がない。

	(14) 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・天気、人数などを考慮して、外出したり、室内でも楽しめる活動を取り入れることができた。</li> <li>・集団活動はなかなか難しいが、個々を大事にし、少人数であっても関わりや活動を工夫できるようにしている。</li> <li>・活動時間が短い事で、計画倒れとなってしまう事がある。</li> </ul>
	(15) 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回は難しいが、ミーティングや受け入れ前の時間に、重要な点は短く伝えることができた。</li> </ul>
	(16) 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当した職員同士や職種間で振り返り、次回への支援がスムーズに行えるよう情報共有している。</li> <li>・毎回は難しいのが現状だが、急を要することは早めに対応するように心掛けた。</li> <li>・毎回は難しいが努力はしている。</li> </ul>
	(17) 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・短くわかり易く記録する事を伝え、大事な点はマーカーなどで印を付けて目立つようにした。</li> <li>・日記のような記録になりがち。的確に記入し、次の支援の手立てになれるといい。</li> <li>・次回につながる記録になっているか自信がない。</li> </ul>
	(18) 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表者(責任者)にお任せの部分も多いとおもう。</li> </ul>
	(19) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	(20) 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・カルテなどから状況を確認の上で参加した。</li> </ul>
	(21) 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡を密に取り、トラブルがないように心掛ける事ができた。</li> </ul>
	(22) 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援書以外にもより詳しい情報をもらえるように考慮する事ができた。</li> </ul>
	(23) 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後から書類を拝見する程度</li> </ul>
	(24) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・責任者にお任せてしまっている。</li> </ul>

	容等の情報を提供する等しているか				
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	○		・一般的な研修にとどまっている。
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○	○	○	
㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○	○	○	
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	○		・お迎えの保護者に様子等お伝えしているが、発達状況や課題など共通理解は難しいのが現実。 ・努力していると思う。
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン特レーニング等の支援を行っているか	○	○	○	
保護者への説明責任等	㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	○		
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	○		・聞いて差し上げる程度だと思う。
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	○	○	
非常時等の対応	㉝ 子どもや保護者からの 苦情について、対応体制を整備するともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に周対応しているか	○	○		・急な出来事についても、すぐに対応した。必要に応じて他の機関とも連携を取ることができた。
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	○		
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	○		○	・写真など十分配慮できた。 ・仕事で利用する携帯が個人の物なので心配。
	㉟ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	○		・保護者と些細なことでも情報共有するように心掛けることができた。
	㉞ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	○		
非常時等の対応	㉟ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	㉟ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・定期的に実施する事で課題を見つけることができた。
	㉟ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・研修会を実施し、職員意識を深める事ができた。
	㉟ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し	○	○		・委員会を開催し、より細かい点も検討する事ができた。今後、支援計画に記入する方向で検討中。

	了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか				
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	○		
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・情報を共有し、小さな出来事を積み重ねることで、大きな事故に繋がらないように全職員に伝えている。

**事業者向け サンライズ長野川中島放課後等デイサービス自己評価表集計結果**

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○	○		
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○	○		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○	○		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○	○		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○	○	○	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○	○		
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	○		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○	○	○	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	○		
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・季節ごとの創作等、活動計画を立案している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・個別目標、集団活動での目標を計画に入れて作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・放デイ開始前や朝のミーティングの時間を使って情報共有や活動内容について話している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○	○		・気になる様子があった場合、支援後に他の職員の意見を聞くようにしている。

関係機関や保護者との連携	⑯	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	⑰	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			
	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>			学校連絡会、参観日に出席し、情報共有している。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
保護者への説明責任等	㉖	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		・契約時、しっかりお伝えしている。
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	㉜	子どもや保護者からの 苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		

	迅速かつ適切に周対応しているか				
非常時等の対応	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	○		
	個人情報に十分注意しているか	○			
	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	○	○	・毎年ごすもフェスタ開催時と、今年は音楽鑑賞会の際、地域住民を招待した。
	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○	○		
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・学期ごと実施している。
	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	○		・虐待防止委員会や研修を実施している。。
非常時等の対応	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○	○		・身体拘束委員会で決定したことを保護者に説明し、同意を得ている。
	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・些細なことであっても、ヒヤリハット報告書に記入し、再発防止に努めたい。

**事業者向け 児童発達支援自己評価表集計結果**

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	職員配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか				※児童発達支援を実施する際は、一人ひとりに理解できるようなわかりやすい表示等を工夫していく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか				※児童発達支援を実施する際は、事業所の評価、保護者等の意向等を把握していく。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか				※児童発達支援を実施する際は、評価及び改善内容を会報、ホームページ等で公開していく。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか				※児童発達支援を実施する際は、アセスメントに基づいた児童発達支援計画を作成する。
	11	子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			<input type="radio"/>	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか				※児童発達支援を実施する際は、児童発達支援ガイドラインに沿って、具体的な支援内容を設定していく。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか				※児童発達支援を実施する際は、児童発達支援計画に沿った支援を行う。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか				※児童発達支援を実施する際は、個別、集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成する。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか				※児童発達支援を実施する際は、モニタリングを実施し、計画の見直しをしていく。
児童発達支援の実施状況	21 障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか				
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				※児童発達支援を実施する際は、各機関と情報共有していく。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	※児童発達支援を実施する際は、実施していくたい。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアメント・トレーニング等)の支援を行っているか			○	

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか				※児童発達支援を実施する際は、保護者同意を得ていく。
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				※保護者との情報交換の場は大切にしていくたい。
	36 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			・今後も地域住民を招待する機会を増やしていくたい。
非常時などの対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			・全体カンファで防犯マニュアルを検討、策定し、防犯訓練を実施している。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・火災、地震、洪水、停電時避難訓練は定期的に実施し、反省点を話し合い、避難訓練マニュアルを隨時、改訂している。
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○			
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか				※児童発達支援を実施する際は、児童発達支援計画に記載する。